

浦安市地区防災View

～中町編～

(海楽・美浜・入船・今川・富岡・東野・弁天・舞浜地区)

令和5年2月

令和6年2月改訂

危機管理課



はじめに

- 1.地域の概要
- 2.浦安市における避難の考え方
- 3.避難先の選択

1.地域の概要

中町地域は昭和39年からはじまった海面埋立事業により新しく誕生したエリアで、各街区に戸建住宅や集合住宅が次々に建設され、公園や小中学校、商業施設の整備も進みました。

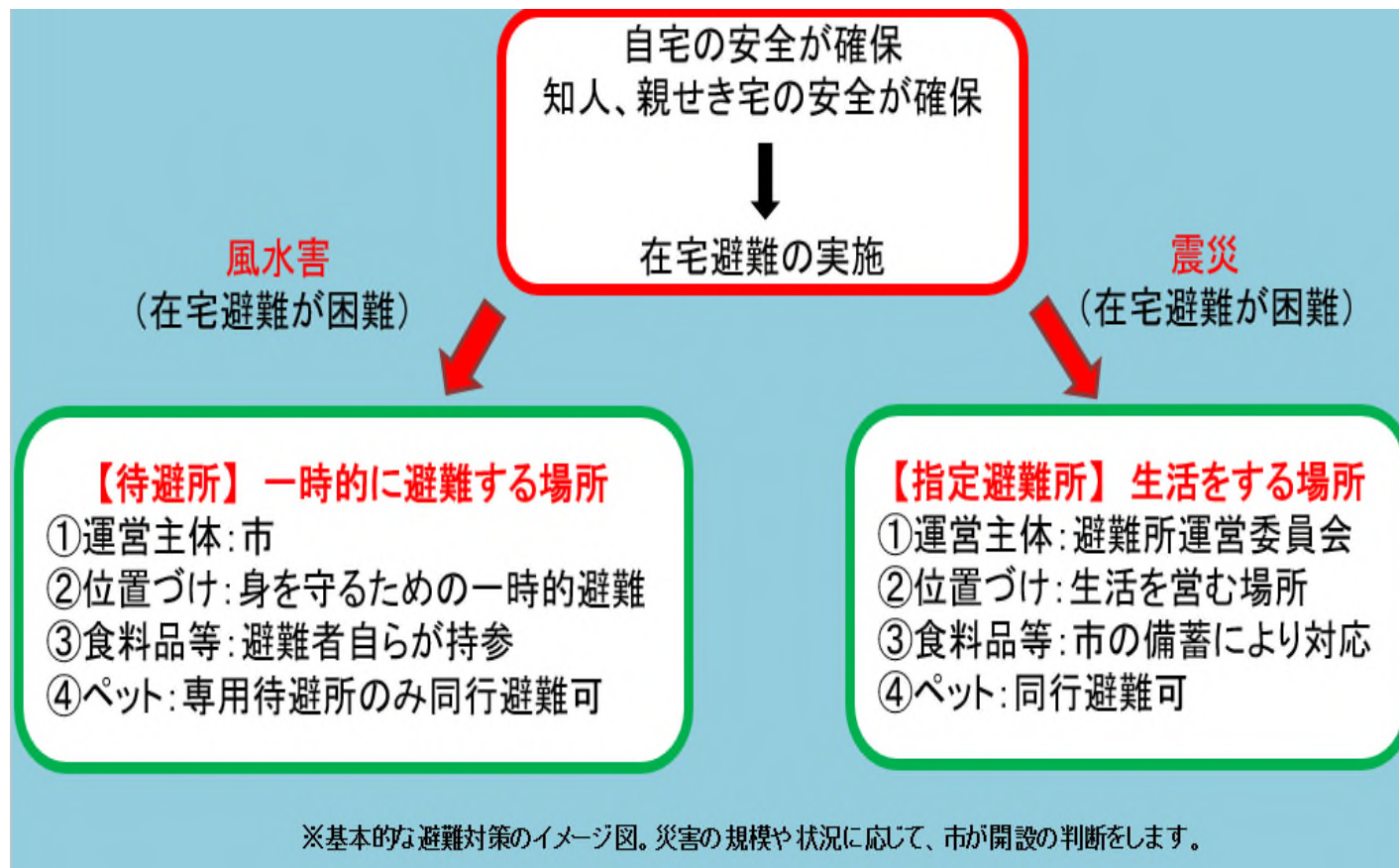
首都高速湾岸線、京葉線の開通で都心へのアクセスも飛躍的に向上し、利便性の高い快適な都市生活空間が確保されました。京葉線新浦安駅周辺にはショッピングセンターやホテルがオープンし、片道4車線のシンボルロードも整備されて、浦安の新しい中心地として、また千葉県臨海部の表玄関にふさわしい都市として整備しました。。



中町地域は、戸建て住宅や集合住宅が多数存在しています。災害リスクを踏まえ、自宅での垂直避難(2階以上への避難)などが可能か、地震に対する耐震性は確保できているか、一緒に考えてみましょう。



2.浦安市における避難の考え方について



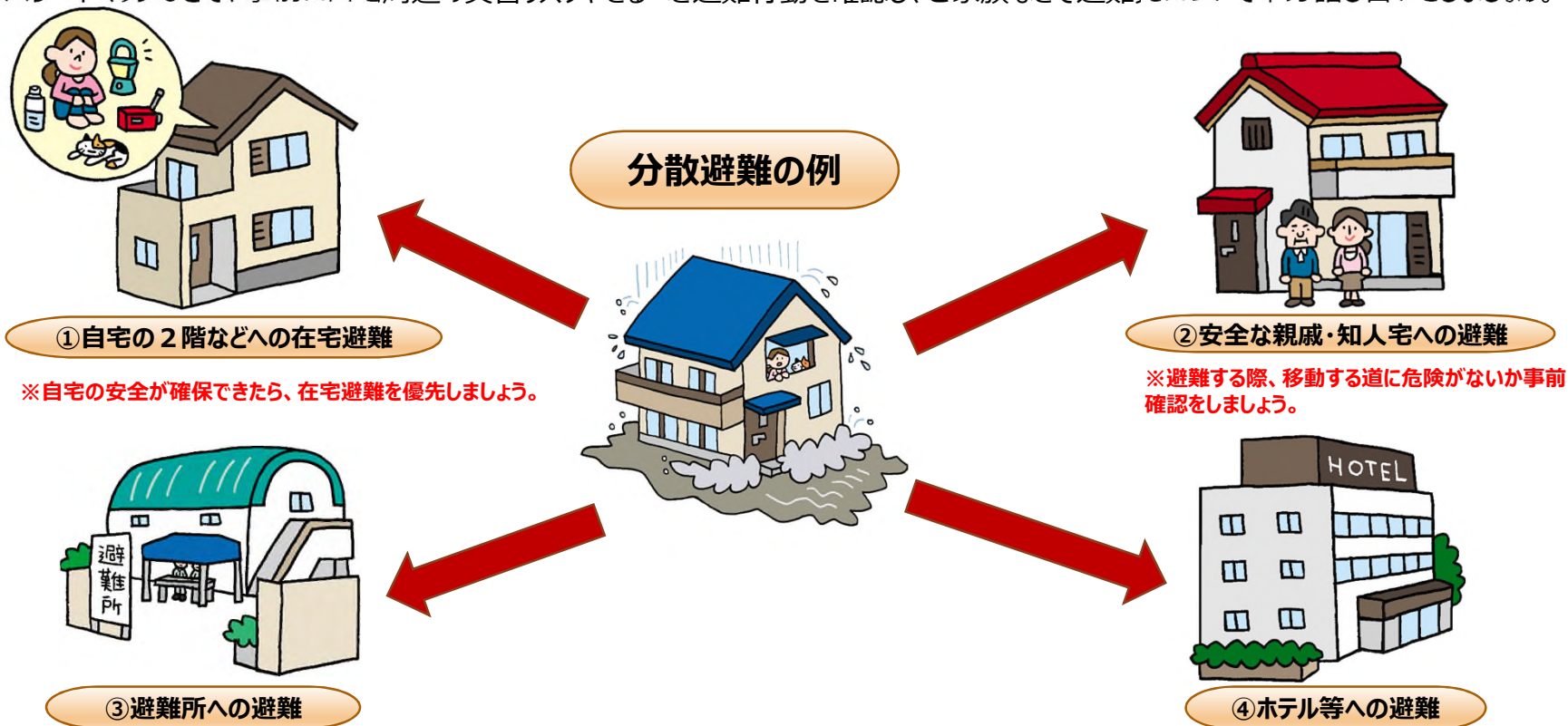
自宅の安全が確保できる場合は在宅避難も選択肢の1つです！



3.避難先の選択

○避難とは、「安全を確保すること」であって、「避難所に行くこと」だけではありません。

○ハザードマップなどで、事前に自宅周辺の災害リスクやとるべき避難行動を確認し、ご家族などで避難先について十分話し合いをしましょう。



風水害編

- 1.浦安市のハザードマップについて
- 2.浦安市における浸水履歴
- 3.江戸川洪水ハザードマップについて
- 4.小規模河川洪水ハザードマップについて
- 5.内水氾濫(内水ハザードマップ)について
- 6.高潮浸水想定について
- 7.風水害への備えについて
- 8.避難行動について

1.浦安市のハザードマップについて

市では現在、洪水、高潮、内水の3種類のハザードマップがあります。
このうち、洪水ハザードマップ及び高潮ハザードマップは水防法第15条3項に基づいて作成したものであり、内水ハザードマップは水防法に基づいていない浦安市独自で作成したものとなっています。

ハザードマップ種類	策定状況(浦安市)	水防法に基づくか
洪水(江戸川・境川・見明川・猫実川・堀江川)	○	○
高潮	○	○
内水	○	×
津波	×	×
土砂災害	×	×



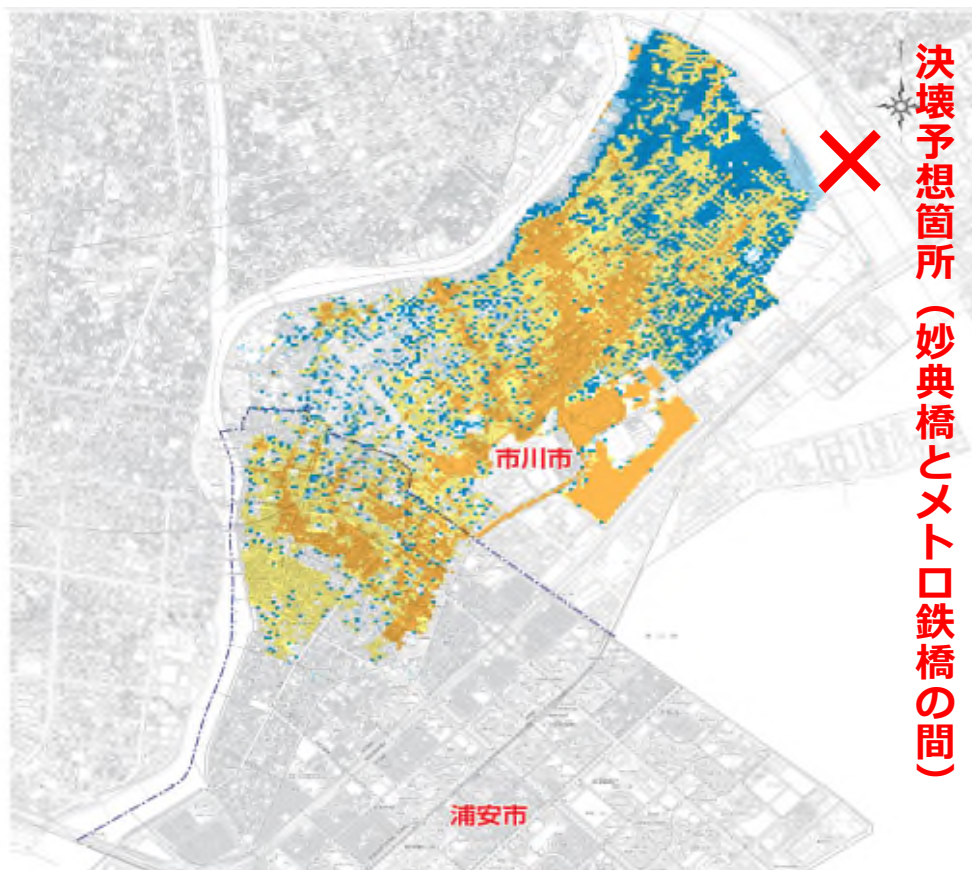
浦安市水害ハザードマップは市ホームページで公開しています。



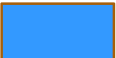
2.浦安市における浸水履歴（※浦安市雨水管理総合計画より抜粋） ※道路冠水の実績のみ。

発生年月日		浸水発生地域	備考	
平成28年	7 月 20 日	美浜3丁目、東野2丁目、富岡3丁目、4丁目（50cm冠水）、猫実1丁目	道路冠水 降雨期間：3時～6時 積算雨量：52.0mm	
平成29年	9 月 17 日	幹線6号周辺	道路冠水	台風18号
	10 月 23 日	弁天1丁目、入船3丁目、入船4丁目、舞浜交差点付近（幹線6号および舞浜インター周辺）	道路冠水	台風21号
平成30年	9 月 17 日	富岡4丁目、高洲4丁目、美浜3丁目、堀江5丁目、東野1丁目、海楽2丁目、舞浜1丁目、舞浜3丁目	道路冠水 最大積算雨量 高洲 74.5mm	集中豪雨
	10 月 1 日	日の出5丁目	道路冠水	台風24号
平成31年 (令和元年)	5 月 21 日	猫実周辺	道路冠水	大雨
	7 月 4 日	猫実3丁目	道路冠水	大雨
	8 月 11 日	入船交差点、第2湾岸高洲T字路	道路冠水	大雨
	9 月 8 日	堀江4丁目、幹線6号周辺	道路冠水	台風15号
	9 月 10 日	北栄3丁目、東野1丁目、富岡1丁目、明海1丁目	道路冠水	大雨
	10 月 13 日	幹線6号周辺、入船3丁目	道路冠水	台風19号
	10 月 25 日	幹線6号周辺	道路冠水	台風21号

3.外水氾濫（洪水ハザードマップ）について



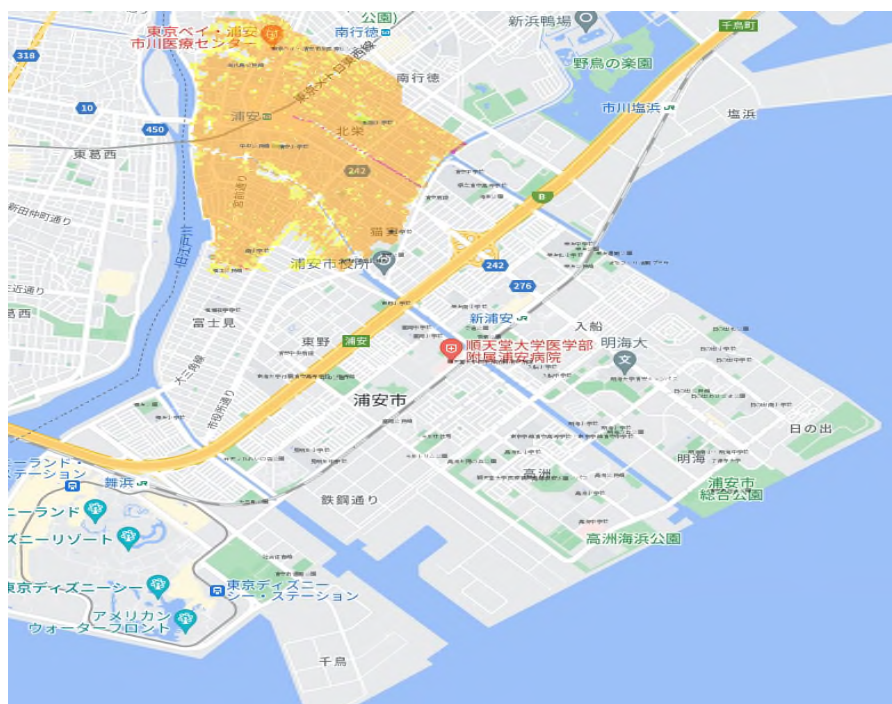
- 江戸川破堤後、約13時間で浸水区域が浦安市に到達（中町地域については区域外）
- 概ね44時間前後に浸水が最大
- 市内で最大2.8mの浸水
- 市内で4日程度の浸水継続

浸水継続時間	
凡例	 12時間
	 24時間（1日）
	 72時間（3日）
	 168時間（1週間）

【浦安市洪水ハザードマップ】

この地図は、想定最大規模の大雨が利根川上流域に降り、江戸川が増水し、江戸川放水路が氾濫した場合の浸水の状況をシュミレーションにより予測した洪水浸水想定です。

- ・想定雨量（想定最大規模）7 2時間総雨量491mm（利根川流域、八斗島（群馬県伊勢崎市）上流域）
- ・浸水想定区域（想定最大規模）最大浸水深 2.8 m



最大浸水深 (m) predicted flood level (Meter)	
	20m ~
	10m ~ 20m
	5m ~ 10m
	3m ~ 5m
	0.5m ~ 3m
	0m ~ 0.5m



3m以上の浸水 河川の洪水予報がでたら、3階以上へ避難する。
 ●床上浸水（2階軒先まで浸水）
 ●河川の水位情報に注意
 ●河川の洪水予報がでたら、避難を始める



0.5~3m 大雨警報がでたら、2階へ避難する。
 ●強い水流の中を歩くことはさけて危険
 ●近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる



0.5m未満の浸水 あわてずに！むやみな移動はかえって危険。
 ●床下浸水（土間だけの浸水）
 ●浸水の深さがひざ上になると歩行は危険
 ●雨量情報に注意

洪水ハザードマップについては、主に元町地域での広範囲で浸水する予測となっています。

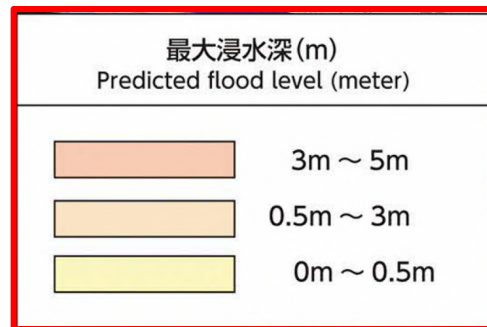
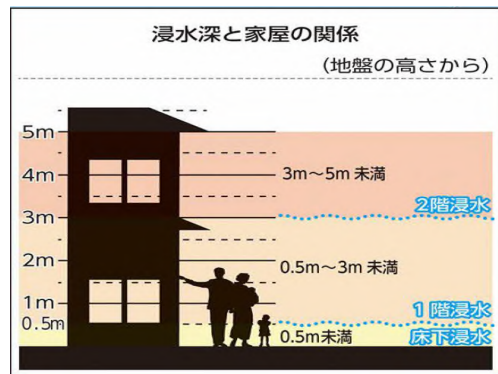
中町地域については浸水想定区域外となっていますが、風水害時には、早めの避難が大切です。

早めに安全な場所（自宅の安全を確保し2階以上へ在宅避難。在宅避難が困難な場合は、安全な親戚・知人宅若しくは待避所、指定避難所へ）に避難しましょう。



4.小規模河川ハザードマップについて

想定 境川・見明川・猫実川・堀江川
24時間雨量690mm



【中町地域の浸水予測】



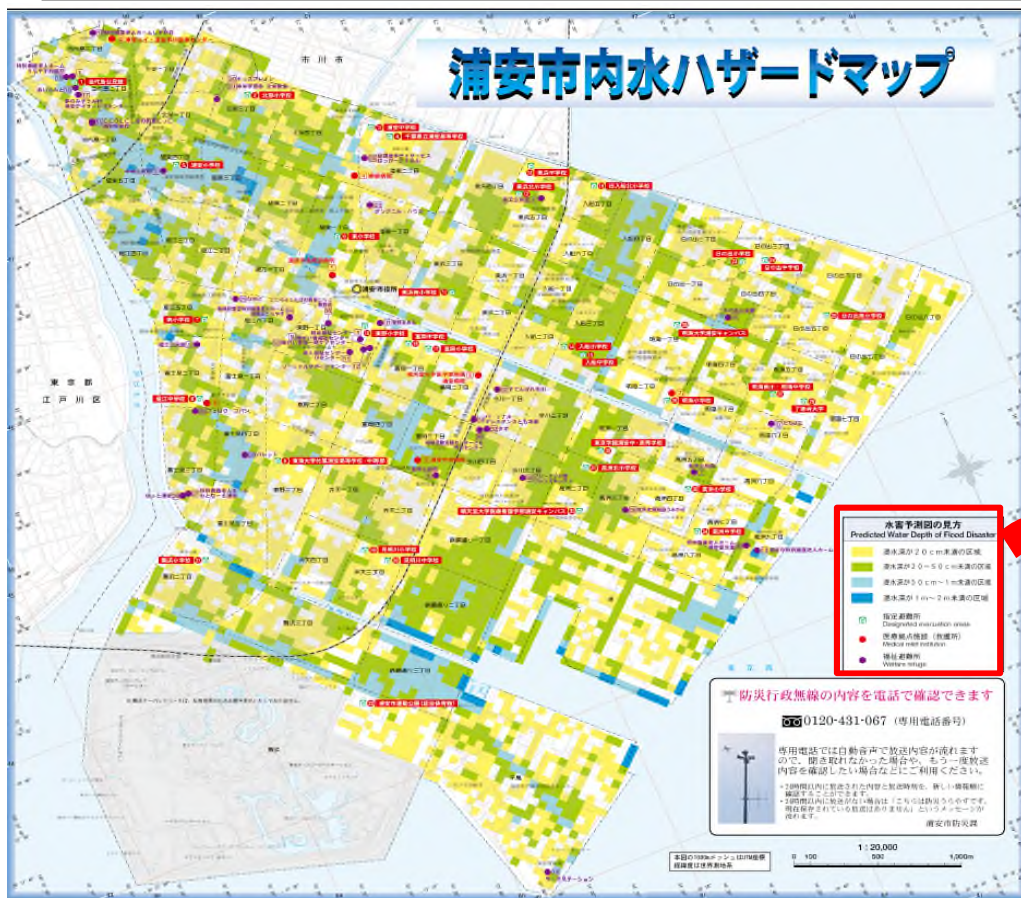
中町地域は境川、見明川の洪水による浸水が予測されます。浸水が予測される東野地区及び舞浜地区の方は早めに安全な場所（自宅の安全を確保し2階以上へ在宅避難。在宅避難が困難な場合は、浸水リスクが低い他の地域への避難や、洪水浸水想定区域外の安全な親戚・知人宅若しくは待避所、指定避難所へ）に避難しましょう。

最大浸水深 (m)
Predicted flood level (meter)

3m ~ 5m	3m ~ 5m
0.5m ~ 3m	0.5m ~ 3m
0m ~ 0.5m	0m ~ 0.5m



5.内水氾濫（内水ハザードマップについて）



想定
1時間最大114mm
総雨量532mmの降雨
(平成12年の東海豪雨)
※朔望平均満潮位

市内随所で下水道雨水管から浸水
元町＞中町＞新町の順で被害大
大部分は50cm以下
ところにより1m以上

凡例

	浸水深20cm未満
	浸水深20～50cm
	浸水深50cm～1m
	浸水深1～2m

6.高潮浸水想定について

この高潮浸水想定区域図は、千葉県が水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が、海岸や河川から発生した場合において浸水が想定される区域での、浸水深を示したマップです。お住い地域の被害想定について確認し、本図を参考に高潮に備えましょう。



想 定 台風の中心気圧：910hPa
(昭和9年9月室戸台風クラス)
台風の移動速度：73km/h
(昭和34年9月伊勢湾台風クラス)

本想定は発生頻度が1000年～5000年に一度であり、最悪のケースを想定したものになります。



【中町地域の浸水予測】



台風や低気圧が通過するとき、潮位が大きく上昇することがあり、これを「高潮」といいます。浦安市内の高潮浸水想定区域は、元町の一部が、中町・新町に比べて最大浸水深が深くなっています。

最大浸水深 (m) Predicted flood level (meter)	
	5m ~ 10m
	3m ~ 5m
	1m ~ 3m
	0.5m ~ 1m
	0.3m ~ 0.5m
	0m ~ 0.3m

中町地域は、高潮浸水想定区域（3 m以上 5 m未満）に入るんですね。いざという時に備えないといけない地区だから、非常用持出袋など、必要な災害対策用品を準備しておく必要がありますね。日ごろから災害時の避難行動について考えておきましょう。



7.風水害への備えについて

【風水害時の待避所について】

市では風水害時に住民が自己の判断で待避する「待避所」を設けています。ただし、開設は市が決定した後となりますので、開設する場合は、市ホームページなどでお知らせします。

災害発生後に生活の場として開設する「指定避難所」とは運営主体やルールが異なりますのでご注意ください。

なお、「待避所」では、原則として食料・飲料水や日用品の提供は行わないので、避難中に必要なものは、避難者が用意することとなります。

【平常時からの対策】

・屋根の補強 ・飛ばされそうな物は移動または固定 ・窓ガラスの補強 ・側溝や排水溝の清掃

【停電や断水の対策】

・懐中電灯や飲料水の準備

【浸水が想定される場合】

・家財道具や貴重品などは高い場所へ移動
・子どもや高齢者、病人などは早めに安全な場所へ避難しましょう

【避難時に必要になるもの】

○食料 ○水 ○モバイルバッテリー ○タオル ○ウエットティッシュ ○衛生用品
○現金 ○身分証明書 ○マスク ○アルコール消毒液 ○体温計など

【近隣の待避所】

1次待避所

美浜公民館

舞浜小学校

富岡公民館

北部小学校

2次待避所

東海大浦安高校・中部部

堀江中学校

東野小学校

美浜南小学校

美浜北小学校

美浜中学校

入船小学校

入船中学校

まちづくり活動プラザ

富岡小学校

富岡中学校

見明川小学校

見明川中学校

浦安市運動公園総合体育館

※災害の状況に応じて開設する施設は変動します。

8.避難行動について

【避難行動判定フロー】

避難行動判定フローとは水害ハザードマップとあわせて確認することにより、居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえでとるべき避難行動や適切な避難先を判断できるようにしたものです。

水害ハザードマップを用いて、ご自身の自宅の水害リスクと避難行動の目安を事前にチェックしておきましょう。

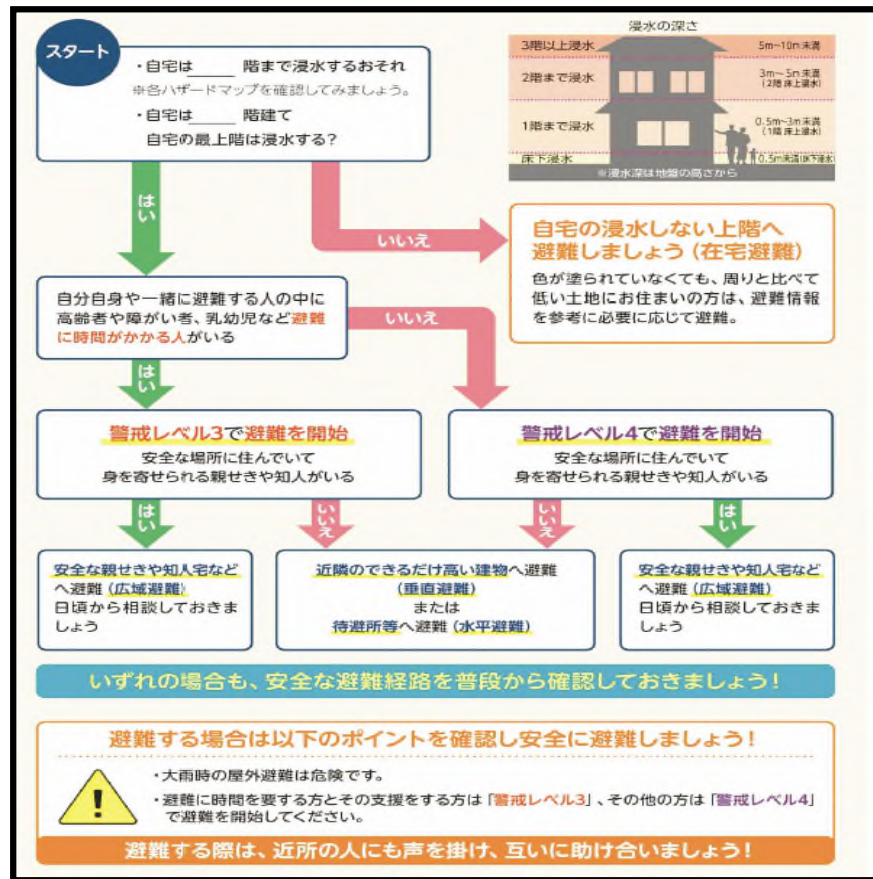
【避難行動要支援者への支援】

市では災害時における避難行動要支援者への支援を適切かつ円滑に実施するため、「浦安市避難行動要支援者避難支援プラン（全体計画）」を作成しています。

自力で迅速な避難行動をとることが困難な避難行動要支援者への避難支援対策について、自助・地域（近隣）の共助および行政機関による公助と連携して避難行動要支援者の避難支援体制の整備を図るなど、基本的な考え方や進め方を明らかにするものです。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

避難行動判定フロー



【マイ・タイムラインの作成】

マイ・タイムラインとは風水害時の発生に備えて、自分や家族のとるべき行動（「いつ」「誰が」「何をするのか」）を時系列に整理した『個人の防災計画』のことです。

避難開始までの行動・避難のタイミング・避難にかかる時間をあらかじめ考えておくことで、自らの命を守る指針となります。詳細は国交省のホームページを参照していただき、災害に備えましょう。

● 作成の流れ

① 浦安市水害ハザードマップで浸水リスクを確認しましょう。

② 情報収集方法を確認しましょう

- 浦安市公式ホームページ ○ 防災行政無線
- 浦安市公式LINE・メール・Twitter
- その他、テレビ・ラジオなど

③ 避難する場所を確認しましょう

国交省関東地方整備局ホームページ「マイタイムライン」

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html>

震災編

1. 想定される地震の概要
2. 地震への備えについて

1.想定される地震の概要

地震名	震源地	最大震度	浦安市震度	発生確率	浦安市の津波
首都直下地震 (都心南部直下)	大田区付近	震度 7	6 強	30 年以内 70 %	1 m 以下
南海トラフ地震	静岡県沖 (東海) 紀伊半島沖 (東南海) 高知県沖 (南海)	震度 7	5 強		3 m 以下
浦安市直下地震	浦安市付近	震度 7			1 m 以下

※参考

東日本大震災	三陸沖	震度 7	震度 5 強	—	2. 1 m
--------	-----	------	--------	---	--------

浦安直下地震被害想定

人的被害 (冬5時)	死者数	重篤者数	重傷者数	中等症者数	要救助者数
	249人	80人	320人	1,607人	1,483人

建物被害 棟 数	建物数等	全壊棟数	半壊棟数
	1 8,672棟	3,4 3 6 棟	4,0 8 1 棟

上記のほか、市内全域で液状化現象の可能性

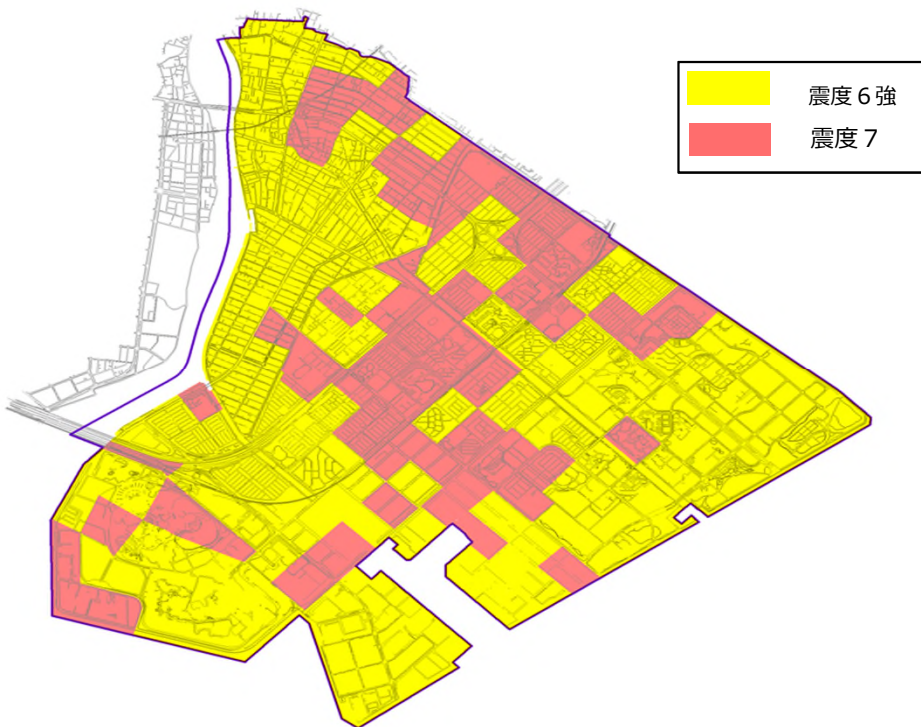
(注)

- 浦安市地域防災計画より抜粋
- 被害は季節、時間帯により変動
- 本市の津波想定は最大で3mとなっており、堤防が機能されている場合は住宅地への浸水の可能性は極めて低いとなっています。

【浦安市直下で発生するマグニチュード7クラスの地震を想定した震度分布図】

・浦安市直下地震

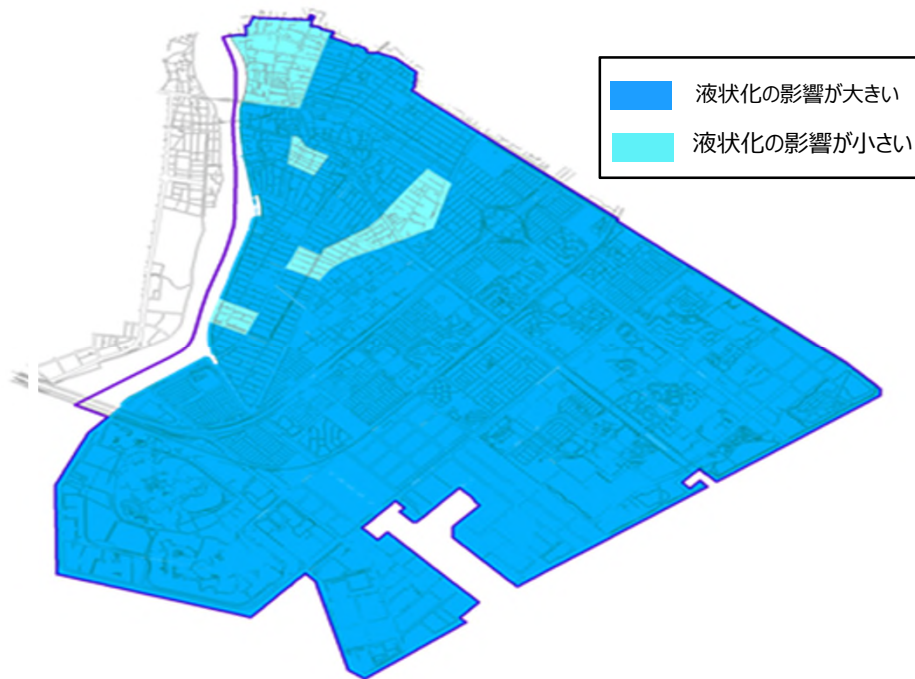
震源を浦安市直下5.1km、マグニチュードを7.1に設定（平成25年首都直下地震モデル検討会（中央防災会議）の公表を参考に設定）



【内陸直下型地震（レベル2）による液状化危険度分布図】

（平成23年度浦安市液状化対策技術検討調査）

地盤調査結果を基に浦安地域の地盤をモデル化した上で、内陸直下地震による「地震動や液状化の影響の程度」を計算したものです。



2.地震への備えについて

【地震発生時の避難行動】

指定避難所は災害によって自宅が倒壊するなど、住居を失った市民が一時的な避難生活を行う場所です。また、地域の生活の支援拠点となる施設です。
安全が確保されている自宅の場合、できるだけ自宅に留まり、自分で生活することが原則です。

【身の回りの備え】

- ・家具類を転倒防止金具などで固定する。
- ・ガラスにテープを貼り、飛散防止。
- ・重い物は下の方に収納し、重心を低くして安全を確保する。
- ・家屋や塀は倒れないよう補強しておく。
- ・スニーカーや懐中電灯などを身近に準備しておく。

【避難行動に関する備え】

- ・お互いの安否確認の方法などを家族で話し合っておく。
- ・地域の危険な場所、及び近隣の避難所を把握しておく。
- ・職場などで被災した場合の帰宅経路を把握しておく。
- ・情報収集方法を確認しておく
 - 浦安市公式ホームページ ○防災行政無線
 - 浦安市公式LINE・メール・Twitter
 - その他、テレビ・ラジオなど

近隣の指定避難所

（自宅が倒壊するなどして住居を失った人が**生活する場所**）

東海大浦安高校・中等部

堀江中学校

東野小学校

美浜南小学校

美浜北小学校

美浜中学校

入船小学校

入船中学校

まちづくり活動プラザ

富岡小学校

富岡中学校

見明川小学校

見明川中学校

浦安市運動公園総合体育館